

物価高から、あなたを守り抜く 立憲民主党

米川大二郎は、 都議会でこれに取り組む!!

- 中学校英語スピーキングテストの結果を、都立高校入試に活用することを中止します。
※ 同テストを受験しない公立中学生は0点となる一方で、私立中学生は仮想得点が付与される「不公平・不公正」な仕組みとなっています。
- 若者支援の充実と身近な区市町村窓口での相談体制を強化します。
- 重症心身障害児者を対象にした「よつぎ療育園」の環境を整備し、障害のある方の運動や余暇活動の充実にも力を入れます。
- 住宅や護岸の耐震化を進め、水害時の高台整備や避難体制を充実させます。
- JR亀有駅・金町駅利用者の割高運賃を是正し、バスなどの公共交通も強化します。

経歴 1968年(昭和43年)4月生まれ、高砂小、高砂中、都立小岩高校、日本大学法学部卒業。東京都庁に約12年間勤務したのち、中古マンションの売買仲介会社を起業。故・樺山たかし都議秘書、葛飾区議1期、東京都議2期。A型、申年、牡羊座、57歳。家族は妻、娘、ミュウ、ムク(18年前に中川の土手で出会ったネコの女の子)

私は信念を貫く。



都立高校入試の「英語スピーキングテスト」、公平性に欠ける制度の不備から、都議会本会議で反対を表明し、都民ファーストの会を除名されました。自らの保身で信念を曲げる生き方を、私は選びません。公正で強くやさしい東京へ。

葛飾育ち、東京都庁勤務約12年、区議1期、都議2期。



立憲民主党公認

よねかわ

だいじろう

米川大二郎